

大東管 陸軍作務記録 第二卷

目次

陸軍

第三節 戦争六二期に於ける陸軍

第一節 昭和十七年 東部戦況概勢分析

第二節 南方方面戦況 方針の修正

第三節 南方戦況

第四節 昭和十七年十月より昭和十八年八月に至る

以て指導す

第四篇

第三期之方針

第一節

昭和十八年九月より昭和十九年二月に至る間

指導

其二 昭和十八年九月に於ける大本營之敵情判断

其二 大本營作戰方針之變更

其三 本期間我が國全般之概況

其四 南東諸島及九州方面新作戰方針の概況 中部太平洋

洋東方面に對する指導

其五 津浦方面に對する指導

其六 船舶鐵道作戰の強化に關する指導

其七 湘桂作戰に關する指導

其八 其他の指導

第二節 昭和十九年三月より六月に至る間之指導

其一 本期間我が國全般之概況

其二 昭和十九年三月頃迄之敵情判断

其三 南東諸島方面に對する指導

其四 北支方面に對する指導

其五 臺灣及南西諸島方面に對する指導

其六 南方軍之統制組織一元化に關する指導

南洋方面に對する指導

4.

陸
一
軍

其七 中部太平洋方面に對する指導の要
ノズリヤ

十方面の作戰

其八 内地防衛の要
態化の要
指導の要

其九 基地の指導

第三節 第三期に於ける要

第四節 戦争の要
態化の要
指導の要

第五節 本邦方面に對する指導の要

第六節 指導の要
態化の要

第七節 指導の要
態化の要

第八節 指導の要
態化の要

第九節 指導の要
態化の要